

特集 デザインと物語のあるJR九州の観光列車

JR九州グループでは、観光列車を「D&S列車」（デザイン&ストーリー列車）と呼んでいます。「D」は特別な「デザイン（Design）」、「S」は沿線地域に伝わる歴史や伝説などの「ストーリー（Story）」を指し、「デザインと物語のある列車」という意味を込めています。

NEW

かんぱち・いちろく

博多 — 由布院・大分・別府

「ゆふ高原線の風土をあじわう列車」をコンセプトに、デザイン、食、アートなど様々なパートナーの皆さまと一緒にゆふ高原線の新しいデザインとストーリーを紡いでいきます。

特急 ふたつ星4047

武雄温泉 — 長崎



特急 A列車で行こう

熊本 — 三角



36ぶらす3

九州7県



特急 指宿のたまて箱

鹿児島中央 — 指宿



或る列車

博多 — 由布院



特急 ゆふいの森

博多 — 由布院・別府



特急 あそぼーい!

熊本 — 阿蘇 — 大分 — 別府



特急 かわせみ やませみ

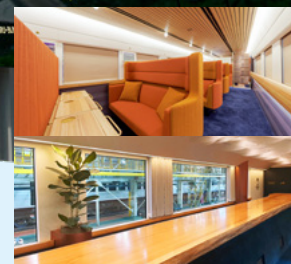
熊本 — 阿蘇 — 宮地



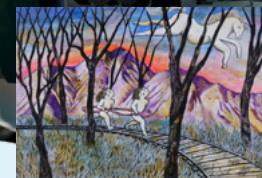
2024年4月26日運行開始。
久大本線(愛称名:ゆふ高原線)を走る列車として、
博多〜由布院・大分・別府間を1日片道一便運転。



車内での食事には沿線の風土と四季を感じることができる旬の食材を使い、彩を表現していただく福岡3店舗・大分3店舗の飲食店が曜日ごとに担当し、福岡・大分両県の魅力が詰まったお食事をご堪能いただけます。



快適で洗練された列車のデザインは、古民家リノベーションに定評のある鹿児島県のデザイン会社「IFOO」(イフー)が担当しました。



車内にある福岡・大分のアーティストたちによる個性的なアートが旅に彩を添えます。

designed by IFOO

D&S列車と地域のつながり

D&S列車では、それぞれの列車が運行する線区や目的地などをもとにコンセプトを明確にし、停車駅でのおもてなしや沿線地域の特選品の取り扱い等、沿線の特色を活かした取り組みを実施することで地域のブランド価値向上にもつなげています。

